

学校法人東京家政学院 行動計画

多様性を重視し、相互に尊重しあい、働きがいがあり働きやすい職場を築くとともに、その取組を通して、指導的立場に立って活躍する女性が増加することを目指して、次の行動計画を策定する。

1. 計画期間

2022年4月1日 ～ 2025年3月31日

2. 目標

- (1) 理事・監事・評議員の総数の50%を女性とする（現状43.5%）
- (2) 大学及び高等学校・中学校の管理職教員に占める女性比率50%以上を維持する
- (3) 管理職職員に占める女性比率を40%以上に引き上げる（現状33.3%）

3. 取組内容

- (1) 「働きがいがあり働きやすい職場」の実現を目指した取組の更なる推進
 - ・男女を問わず育児・介護等に係る諸制度を利用しやすい環境の整備
制度とその周知・活用状況について総点検を実施 ～ 2022年度内
 - ・在宅勤務制度等多様で柔軟な働き方の促進
制度とその周知・活用状況について総点検を実施 ～ 2022年度内
 - ・ICTの高度利用を含む業務効率化による残業時間の削減
2022年度内に効率化に向けた課題を抽出し、23・24年度に改善を実施
- (2) 女性リーダー育成のための研修の充実
 - ・女性リーダー育成のための法人内研修の実施 ～ 2022年度より年1回実施
 - ・他大学・他機関等が提供する研修への参加促進 ～ 2022年度より実施
- (3) ダイバーシティ環境実現に向けた意識啓発
 - ・無意識のバイアス（Unconscious Bias）解消などダイバーシティ環境実現のための主要課題に関する研修の実施 ～ 2022年度より年1回実施
- (4) 女性活躍と働き方改革に関するアンケートの実施 ～ 2023年度内に実施
- (5) ダイバーシティ推進タスクフォースの編成 ～ 2022年度に実施

以 上